

ドキドキ
わくわく



あさっぴーも
やってくる♪

エコ

入場
無料！

先着100名様にお花
の球根プレゼント！

エコフェスティバル

キッズも楽しくエコ体験♪

10/20 土 10:00 ~ 16:00

会場：旭川市市民活動交流センター CoCoDe（旭川市宮前通東）

家族みんなで環境について学べる「エコフェスティバル」を開催します！

子どもも大人も楽しめるイベントが盛りだくさん♪

体験しながらエコについて学びましょう！

ベーグルや野菜販売も！

講演会

10:30 ~ 12:00

～テーマ～
野生動物から環境を
考えよう

～講師～
坂東 元氏
(旭山動物園
園長・獣医)



展示

- 省エネ機器の展示
～節水型便器・太陽光パネル等
- エコカー試乗・展示
- ペレットストーブ展示
- エコ活動パネル展示
- 段ボールおもちゃ展示
etc...

その他

省エネクッキングデモンストレーションやフリーマーケットも開催し
ます！

体験

- 蜜蠟キャンドル・
エコバッグづくり
- 公共交通ごろく
- エコクイズラリー
- ペーパークラフト
- 手作りソーラークッカー
- 樹脂粘土ストラップ
作り etc...



※写真はイメージです

※体験によっては材料費などかかる場合があります

出展企業

旭川ガス株式会社 旭川環境整備事業協同組合 R E P L A ファクトリー 株式会社プランニング・アイ 株式会社LIXIL
TOTO株式会社北海道支社道北営業所 ネットトヨタたいせつ株式会社 北海道中央バス株式会社 北海道三菱自動車販売
株式会社 有限会社三素 YOUDTOPIA KAWAMURA

出展団体

旭川市 旭川エコビレッジ研究会 イオン旭川西チアーズクラブ うやまファーム NPO法人旭川NPOサポートセンター
NPO法人もりねっと北海道 「仮説・実験」をたのしむ会 環境ネットワーク旭川地球村 ガイア21 旭商定時共生エコクラブ
グリーンマザーズベーグル 公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団 公益財団法人北海道環境財団 第3世界
ショップ 野村英語維新塾 北海道旭川農業高等学校 北海道上川総合振興局
協力：創房みなみ・みな ガレレーア イリス・キス・キス 紙遊館 地球温暖化ふせぎ隊

エコフェスティバル開催にともない排出されるCO2の一部を、道内で創出されたカーボンクレジットでオフセットしています。

主催：旭川市・NPO法人旭川NPOサポートセンター

エコ フェスティバル

開催日 平成24年10月20日(土) 10:00~16:00

開催場所 旭川市市民活動交流センター CoCoDe

講演会 「野生動物から環境を考えよう」 10:30~12:00 会場: CoCoDeホール

1部~北海道の動物たち

エゾシカ、キタキツネ、ヒグマ…。自然豊かな北海道には様々な野生動物がいます。普段あまり見かけることはないけれど、実は身近にいる彼らと私たち人間との関わりなどについてのお話です。

2部~世界の動物たちと地球温暖化

地球温暖化は、私たちにとって身近な問題のひとつですが、実は自然界に生きる野生動物にも大きな影響を及ぼしています。そんな野生動物から考える地球温暖化などについてのお話です。

講師: 坂東 元氏 (旭山動物園園長・獣医。ボルネオ保全トラスト理事。)

動物たちの凄さと命の輝きを多くの人に伝えることをテーマにペんぎん館、あざらし館、おらんうーたん館、オオカミの森など、動物本来の能力を引き出し、ありのままの営みを見られるように工夫を凝らした「行動展示」施設のほとんどを手がけ、今ある旭山動物園を形作った動物園人。「動物を擬人化しない。」「動物の尊厳を傷つけない。」「自分の勝手な価値観で伝えない。」を軸に旭山動物園を運営。

モットーは「直感力・開き直り・非常識」



アクセス 会場までの行きかた



●徒歩の場合

JR旭川駅から宮下通経由 徒歩約25分、JR旭川四条駅から 徒歩約15分

●車の場合

JR旭川駅から車で約5分

●バスの場合

1条通8丁目「17番のりば」乗車、「旭川電気軌道バス」33番線「東光16条5丁目行」、または、JR旭川駅前「5番のりば」発、「旭川電気軌道バス」82番線「南高行」、84番線「ひじり野1条1丁目」乗車、「合同庁舎前」下車、所要時間約5分

*駐車場

CoCoDe専用駐車場・公共駐車場有り(無料)

混みあう可能性がございます
ので、できるだけ公共交通機
関をご利用ください。



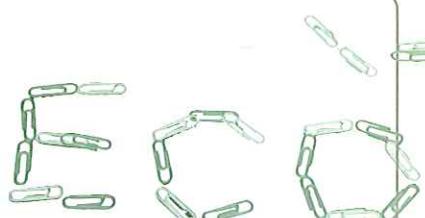
【問合せ先】

旭川市市民活動交流センターCoCoDe内

NPO法人旭川NPOサポートセンター

TEL: 0166-74-4151 FAX: 0166-39-2131

メール: info@cocode.jp



このチラシは、震災復興型カーボンオフセット用紙を使用することにより、CO₂削減事業ならびに東北経済復興を応援しています。



CARBON OFFSET